

SAPPORO GREEN LIONS CLUB



Vol. 36

= L山崎 健作 「傘寿」おめでとうございます =



ゴルフのシーズンも終わり初雪を見る季節になり今年も、そろそろ過ぎ行く月日を顧みる時候になりました。

十月十二日、我がクラブの長老でありチャーターメンバーの一人でもある、L山崎健作が十月に傘寿を迎えられお祝いする会が催されました。ライオンズ歴史21年、その間ライオンズクラブ内に止まらず多方面で奉仕活動を続けてこられました。

令夫人もお招きして記念品の「傘」と奥様には花束が贈呈されました。

今期キャビネットからゾーンチェアパーソン L富本 壮一、ゾーン委員 L洞内 俊をお迎えしてL瀧澤ガバナールの方針をお聞きしました。

十月二十六日、環境保全委員会担当例会で長年茨戸川河川敷での植樹に携わってこられた道工大教授 岡村俊邦さんをゲストにお迎えして「自然に近い森の再生」のテーマで講話があり環境に対する意識をあらたにしました。

札幌グリーンライオンズクラブ

札幌市中央区南4条西3丁目 北星ビル5F 在札合同事務局

TEL011-221-0331 FAX011-221-3789

<http://sapporgreen-lc.net/>

例会報告

10月第1例会(通算305回)2007.10.12 三越ライラックルーム

今期ゾーンチェアパーソン L富本 壮一、ゾーン委員 L洞内 俊をお迎えして行われました。

ライオンズの誓いは今月「傘寿」を迎えたL山崎が力強いの唱和されました。L岡田(忠)に2回目のMJFピンが授与されました。L山田接待委員長からゲストの紹介があり、L富本は挨拶に続いて今期L瀧澤ガバナーの「方針」への一層の理解と協力への要請がありました。

・ガバナー方針

1)ライオンズクエストの普及 2)会員増強 3)CSF

L岡田(聡) L渡辺から「森の教室」の決算報告がありました。L掘束から収穫祭の決算報告がありました。L山崎の傘寿をお祝いしてシャンパンでL山本の発声で全員声高らかに乾杯の"ロアー"一声の後、「お祝いの会」が令夫人も出席して行われました。

L西村会長から100%MJFを今後も継続していくことについての説明がありました。

名誉会員に関する内規および終身会員に関する内規の改定案が提案されそれぞれ承認されました。

L川邊から来年度のグリーン農園の管理についての要請がありました。

1)種まき時、施肥の場合「畝」の箇所のみとしてあまり広範囲にはしないように(雑草にも肥料を与える結果になる)

2)ペットボトルやその他の「ゴミ」は小屋に置かないで持ち帰ること

3)収穫時に出たトウキビの剥いた皮や茎などをそのまま畑には放置しないこと。(決して肥料にはならない)

L森から10月1日に行われたチャリティゴルフの収益金27万円であったことが報告されました。

L西村会長からボーイスカウト100周年記念式典で戴いた感謝状が披露されました。



10月第2例会(通算306回)2007.10.26 三越ライラックルーム

環境保全委員会担当の例会ということで長年茨戸川河畔植樹に携わってこられた道工大教授 岡村俊邦さんとアクル代表 谷井 隆さんをゲストにお招きしました。岡村教授から「自然に近い森の再生」のテーマで講話がありました。L高野倫行に41回目になるMJFラベルピンが授与されました。

地区献眼・献血推進セミナーに出席したL太島から報告がありました。

テールツイスタータイムで、L高野はハロウィンの衣装で登場会場から大きな拍手のなか詳細が報告されました。

